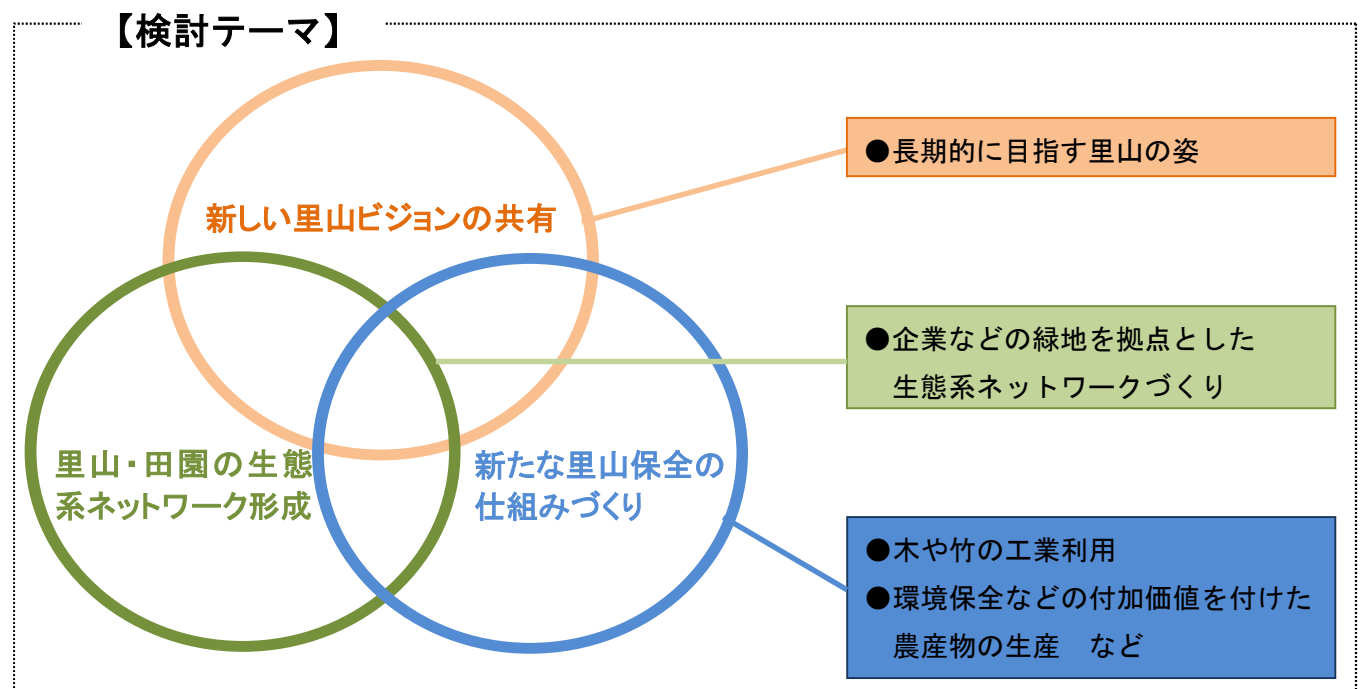


環境に配慮した取り組み

愛知県、トヨタ自動車などと一緒に ～西三河生態系ネットワーク協議会に参画します～

NEXCO 中日本は、「環境・持続可能社会への貢献」の取り組みとして、2011年3月24日に愛知県やトヨタ自動車などと設立した「西三河生態系ネットワーク協議会」に参画しました。地域の皆様やNPO法人、行政、企業、学識者と連携を図りながら、様々な活動を通じて、里山保全による生態系ネットワークの形成を目指します。



国内有数のモノづくり産業の集積地である西三河の特性を生かし、COP10で採択された「愛知ターゲット」(2050年までに「自然と共生する」世界を実現するという目標)に向け、「長期的に目指す里山の姿」「企業などの緑地を拠点とした生態系ネットワークづくり」「木や竹の工業利用」「環境保全などの付加価値を付けた農産物の生産など」を、協議会の方々と一緒に検討、実施して参ります。

当社は、協議会活動を通じ、高速道路空間を活用して生物の生息・生育環境を創造し、地域環境により貢献できるよう取り組むとともに、他の高速道路でも活用していきたいと考えております。